

## 社会各界の皆様に対するホンダ労働者からのお礼

佛山南海ホンダ労働者たちは、労働者自身の権利利益向上のために、そして民主的選挙によって労働者の代表を選ぶために、半月近くにわたって生産を停止しました。権利擁護を求める労働者たちを、国内外および海外の社会各界の皆さまのサポートが、強く力づけてくださいました。

労使双方は、6月4日の午後3時に正式な交渉に至りました。全国人民代表（広州自動車集団副取締役兼社長）の曾慶洪、中国人民大学労働関係研究所所長・労働人事学院の常凱教授など、各方面の関係者が証人となり、労使双方が賃金面での協議において合意に達しました。

労使関係の紛糾は、労使双方にとって最大の損失となりました。それだけに今後わたしたちは良好なコミュニケーションのプラットフォームを構築することを望んでいます。われわれ労働者たちは力を尽くして民主的な選挙を作って労働組合の代表を選び、集合的な協議の制度を作りたいと思っています。そうすることが労使双方の利益を保証することになるでしょう。労使双方が本当のコミュニケーションのプラットフォームを持つことによって、はじめから、労使紛糾の発生を避けることができます。労使双方が調和の取れた協力関係を構築することができるのです。

わたしたち代表団は、南海ホンダのあらゆる現場労働者を代表して、わたしたちに心を寄せて力を貸してくださった国内および海外の各界の皆さまがたに対し、最大限の心をこめた感謝を示します。もし皆さまがたのサポートと励ましがなかったら、私たちの訴えは注目されず、解決されることもなかったでしょう。

多くの方々がわたしたちのことを心配してくださいました。どうぞご安心ください。わたしたちはきっと法に従って理にかなったかたちで、しかるべき権利と利益を得ようとしています。わたしたちは十分なコミュニケーションと相互の信頼によって、労使双方の紛糾を解決し、良好な協力関係を構築したいと強く願っています。

佛山市南海区ホンダスペアパーツ製造有限公司  
民選労働者代表

2010年6月7日